

## 人流分析システム開発業務委託 仕様書

## 1 委託業務名

人流分析システム開発業務

## 2 委託業務の目的

これまで、八戸市及び八戸圏域において、バス交通の持続性を高めることに主眼を置いた路線再編事業の取組と共に、市内幹線軸における共同運行・等間隔運行や、市内上限 320 円（圏域上限 520 円）、特別福祉乗車証制度、各種モビリティマネジメントなど、利便性向上や利用促進に繋がる様々取組を展開してきている。これら取組の効果としては、利用者数や運賃収入の一定の確保に繋がったことに加え、中心街等への来街者の増加（経済的効果）や、高齢者の健康寿命の延伸（福祉的効果）、居住誘導区域の利便性向上と定住促進（都市計画上の効果）など、多分野のまちづくりへの波及効果が生じていることが予想されるものの、定量・定性的にその効果が把握できていない状況にある。

これらのまちづくりへの波及効果を的確に把握した上で、今後の政策立案や施策実施の判断を行う際に活用することが必要であり、そのために都市活動や人流をデジタルデータ（以下、「都市・交通データ」という）を用いて可視化・分析することが有効と考えられる。

本業務は、中心街に設置されるネットワークカメラとエッジコンピューティングにて AI 機能を持たせ人流等の分析に必要なデータを抽出するシステムを構築し、交通政策の効果シミュレーションやバス路線最適化等の施策立案に活用すること目的とする。

## 3 対象地域

青森県八戸市

## 4 委託業務の内容

## (1)機能要件定義

- ・データの送信先設定を可能とする
- ・AI の解析結果の送信機能を有する
- ・エッジコンピューターは AI モジュールのアップデートを可能とする
- ・カメラには AI を持たせないものとし、AI はオリジナルのものである
- ・ハードの部分はエッジコンピューター含めハウジングでの提供をする
- ・上述のケースは防塵防水（IP66 以上）である

※カメラは別事業で設置するが、16 台程度を想定

## (2) AI ハード要件

- ・端末よりデータ送信の機能を有すること
- ・有線での通信機能を有すること

- ・ 24時間365日の連続稼働が可能なこと
- ・ 1拠点（1カメラ）毎に1台を接続すること
- ・ 参考：Jetson NX（NVIDIA製）

### (3) AI解析

- ・ エッジコンピューティングにて解析し必要情報を送信できること
- ・ AIはオリジナルにて開発・判定可能なこと

### (4) 解析要件

- ・ 中心街の人数等を随時確認できること
- ・ 車の流量測定や属性情報の判定
- ・ 人の流量測定や滞留時間の測定および属性情報の判定

### (5) 報告書作成

以上の結果をとりまとめ、報告書（成果品）を作成する。

## 5 打合せ協議

業務を円滑かつ効果的に遂行するために、着手時1回、中間3回、最終納品前1回の計5回程度、市との協議打合せを行う。（中間3回についてはWEB対応可）

また、当該事業は他の業務と連携して行う必要があるため、他業務の事業者との打ち合わせも適宜行うこと。

## 6 業務の履行期間

本業務の履行期間は、契約の日から令和5年3月31日までとする。

## 7 成果品

本業務の成果品は以下のとおりとする。

- ・ 業務報告書 2部
- ・ 電子記録媒体（CD-R等） 1式